

2025年度 ESG(環境・社会・ガバナンス)基礎講座 第2回

金融犯罪対策と企業の社会的責任

～国際的な動向や弁護士の果たすべき役割も含めて～

今回のセミナーでは、「金融犯罪対策と企業の社会的責任～国際的な動向や弁護士の果たすべき役割も含めて～」をテーマに取り上げます。

近年、SNSやキャッシュレス決済の普及等が進む中で、これらを悪用したSNS投資詐欺、ロマンス詐欺等の金融犯罪の被害が加速度的に拡大しています。令和6年中の財産犯の被害額は4,000億円を超え、これは平成元年以来最も高かった平成14年当時の被害を上回る額であり、金融犯罪対策(マネー・ローンダリング等対策を含む)は、社会全体において取り組むべき喫緊の課題といえます。

こうした社会情勢を踏まえると、金融機関は、金融犯罪対策の高度化を図り、人々が犯罪被害等の人権侵害に遭うことを防ぎ、人権が尊重される持続可能な社会に貢献することが求められています。

本セミナーでは、まず、深刻化する金融犯罪の被害状況や金融犯罪対策の内容等について取り上げます。その上で、パネルディスカッションにおいては、金融犯罪対策について、企業の社会的責任・ESGの観点から考察を深め、国際的な動向や弁護士の果たすべき役割も含めて、多角的な議論を行います。

金融犯罪の被害拡大を防ぐために、企業や弁護士に求められる新たな役割について考える本セミナーに、ぜひご参加ください。

日時：2025年9月9日（火）18時～20時（17時45分開場予定）

開催方式：弁護士会館17階1701会議室及びオンライン配信

参加対象：会員（弁護士）のほか、どなたでも参加いただけます。

■プログラム(予定)

総合司会 吉森大輔弁護士(東京弁護士会)

◆基調講演

- 「金融犯罪対策の現状と課題(仮題)」
齋藤豊氏(金融庁総合政策局リスク分析総括課 金融犯罪対策室長)
- 「還流する地下資金—犯罪・テロ・核開発マネーとの闘い」
野田恒平氏(財務省関税局調査課長)
- 「金融犯罪対策の社会的責任をFATFの源流から考える」
山崎千春氏(ラクシャー・コンサルティング株式会社 代表取締役)

◆パネルディスカッション

- (パネリスト) 野田恒平氏、山崎千春氏、吉森大輔弁護士
(モダレーター) 鈴木仁史弁護士(第一東京弁護士会)
(講評コメント) 齋藤豊氏

◆質疑応答



山崎 千春 氏



野田 恒平 氏



鈴木 仁史 氏



齋藤 豊 氏



吉森 大輔 氏

■参加申込方法 以下のURL又は右の2次元コードからお申し込みください。

(申込期限：2025年9月2日(火))

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/esgsmnr2/esgsmnr2/>

※内容が具体的な体験談等に及ぶ可能性があるため、録音・録画はご遠慮願います。

※ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本イベントの運営のために利用します。なお、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。

お問合せ：日本弁護士連合会業務部業務第一課 TEL 03-3580-9854

